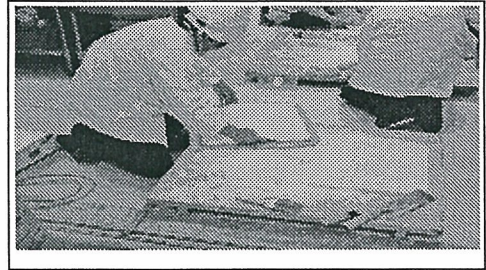


平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域農産物加工機器整備事業
事業主体 (連絡先)	うぐす小梅の会 (代表 熊谷 民0260-32-3478)
事業区分	(6)オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興
事業タイプ	ハード
総事業費	1,649,550円 (うち支援金:1,090,000円)

事業内容

蒸し器及び餅切り機の購入により、餅つき作業のライン化の完成を目指し、顧客ニーズに数量、品数共に応えられる事業にしていくよう計画を図っています。又、高齢者にとって負担の最も大であった「餅を切る」という作業を機械化することでより美しい商品の出来上がりとともに、労働者の負担減を図ることができました。



【手造り餅製作の様子】

自己評価 (事業実施率) 【100%】

事業効果

労働力の負担減により、増産はもちろん労働力単価を抑えることにも成功し、息の長い会の活動が確保できました。

又、誰もがそれぞれ購入した機械を使いこなせることで、会における本人の存在の確かめにもつながり、益々働く意欲が増したように思われます。

数値的にも前出のように増産が可能になりました。

【目標・ねらい】

- 労働意欲の持続と向上
- 受注ニーズへの十分な対応
- 年々僅かずつでも増産を
- 地域ブランドの確立

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

平均年齢 66.5 歳という会員が、いつまでも生き甲斐として意欲を持ち、頑張って事業を継続していくことを目的に活動していきたいと思っております。

そのためには収入を伴わなければ持続しないことが明白であるので、その収入を得るためにも、日々新しい企画商品の生産と、地域ブランド化しつつある「手造り餅」を大切に守りつつ事業を展開していきたいと思っております。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。